

高等部だより

# だいち

限りなく広がる大地  
に根をはって

2017.12.8 (金) 第9号  
福島県立会津支援学校 高等部  
TEL 0242-32-2242  
文責 高等部



## 第Ⅲ期実習 終了!

やりきった・・・か?  
どうだった・・・か?

11月13日(月)から24日(金)までの9日間、1年生から3年生までの生徒が、産業現場等における実習及び校内実習を行いました。産業現場等における実習では、企業33社、就労支援A型・B型、福祉サービス事業所、生活介護等あわせて25か所、合計58カ所の御協力のもと、84名が外部の実習に取り組みました。校内実習では、1,2年生21名、3年生4名(産業現場と重複あり)が外注作業等(WOコーポレーションのバーコード訂正シール貼り、割烹萬花楼の箸入れ、折り詰めパック作り、キッチンモモ箸入れ及びリサイクル作業)を行いました。生徒たちは、自分の卒業後を見据えた「適性や課題等」を考える機会になりました。大きな事故や怪我もなく実習を終えることができ、通勤等のご家庭の皆様の御協力に感謝いたします。生徒たちは、事後学習を中心に「実習で学んだ多くの気づき」やこれからの学校生活で「意識して生活する内容」などをまとめて、次に活かせるよう新たなスタート!を切ったところです。

(以下 名称は実習先事業所：略称)



JUKI



かっぱ寿司



ヤマト運輸



ライフフーズ



ニヘイ



会津中央病院



リオンドール河東



ハードオフ



カワチ



ヨーク 喜多方



ダイユーエイト



コパン



利通



ヤマト運輸



ゆうゆうハウス



フードラボ菜果



ふくしの家



まんまーじゃ



# 校内実習の様子



教材で、できる状況づくり



1年生箸の袋入れ



しっかり報告



チームで作業



3年生リサイクル



2年生リサイクル



1年生リサイクル



出来高を記入・視覚確認



巧緻性の向上も重要



2年生箸の袋入れ



頑張りの源・母からの愛情弁当 集中した作業ぶり



産業現場等における実習中のエピソードより!

学校に一本の電話が入りました。生徒が、体調を崩して帰宅したとのこと。教員が急行し状況を確認後、会社の担当者と話し合う事案がありました。やむを得ません。健康第一です。

今回の現場における実習状況は、欠勤18件、中止1件、早退3件でした(延べ数)。様々な事情がありますが、いつもより多かったという結果です。体力の面、健康管理の面、自覚・意識の面、動機の面、等々いろいろな原因を指摘できると思いますが、そのベースにあるものは何か?・・・が重要かと思われま。きっと**私たちの「日常」**が出るのです。授業を受ける生徒側の日常も授業をする教師側の日常も、両方の日常です。つまり「普段」の意識や生活態度などが、このような緊張感のある場面に現れるのではないのでしょうか。私たちの指導の本質を考えさせられました。保護者の皆さんは、いかが感じられたでしょうか?

## 師走です・・・ 《 12月の主な予定 》 12/10~1/7:年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動

12月 7日(木)	1日作業日	冬季休業 12月25日(月)~ 1月5日(金)
12月 8日(金)	<b>スポーツフェスティバル</b> *新種目でしたが、いかがでしたか!ご感想をお聞かせください。	
12月15日(金)	学期末保護者会	第3学期始業式 1月9日(火) 11:10下校
12月19日(火)	学期末大掃除(特別教室)	
12月19日(火)	ALTによる訪問指導(外国語授業指導助手アビゲールさん)	
12月22日(金)	第2学期終業式(学部集会) : 通常日課	

### 1「働くこととコミュニケーション」

第Ⅲ期産業現場等における実習が無事終了しました。実習においてできたことや課題となったことを振り返り、今後の学校生活で頑張ることを生徒一人一人確認しました。

さて、社会に出て働く際にとっても必要なこととして「コミュニケーション」が良くあげられますが、コミュニケーションは単に、「あいさつができる」「返事、報告ができる」だけではなく、分からなかったことに対して「わかりません」と言えること、「すみませんでした」と謝ることができることも大切なコミュニケーションの一つであると考えます。学校だけではなく、社会に出ると様々なことがあると思います。コミュニケーションをうまくとることで、自分の気持ちもうまくコントロールできることがあるかもしれません。これからの学校生活で、生徒にはよりよく相手に伝え、主体的に考え、課題解決する力を育てていきたいと思ひます。

進路指導部 S・S

## 感謝の心

「はい」という素直な心

一、「すみません」という反省の心

一、「おかげさま」という謙虚な心

一、「私がします」という奉仕の心

一、「ありがとう」という感